

「もし、失敗を恐れずに何度でも挑戦できるフィールドがあるとしたら?」 私たちは、兵庫県加西市に、そんな未来を本気で目指す挑戦者たちのための新たなプラット

私たちは、兵庫県加西市に、そんな未来を本気で目指す挑戦者たちのための新たなブラットフォーム『加西市スマートシティ推進協議会(仮称)』を設立します。都会の模倣ではない、加西市ならではの未来を創り出す場所です。AIをはじめとする最先端技術を駆使し、『持続可能な未来都市のプロトタイプ』へと変革させる、そんな魅力ある場づくりに参画しませんか。

参加してほしい方

- □ 市内外の企業(製造、ICT/AI、教育、輸送、福祉、農産・食品製造等)
- □ 高専・大学・研究機関
- □ 金融·商工団体、起業家団体、地域活動団体
- □ 日本の地方都市の未来を創りたい・貢献したいと思うすべての組織

活動内容

- □ 地域の課題からプロジェクトを立ち上げ、共に解決策を考えます
- 異業種・異分野でチーム(WG)を組み、実証・実装を行います
- □ 加西を"発信のフィールド"にする場を作ります

協議会活動で得られるポイント



- ✓ 地域をフィールドとしたB2B.C.G、C2C等の新技術・サービスの社会実装、PoC/課題発掘
- ✓ 行政・市民・他業種と連携した持続的な経済社会エコシステム構築
- ✓ 国・県の補助金、CF、幅広い資金調達
- ✓ 多様な学生とのコラボレーション、地域雇用創出と未来への貢献

お申込み・お問合わせ先

加西市スマートシティ推進協議会(仮称)事務局

加西市役所 政策部 情報課内

- **☎** 0790-42-8703
- ☑ joho@city.kasai.lg.jp
- # https://www.city.kasai.hyogo.jp/site/digital/



まずはお気軽にご連絡ください。

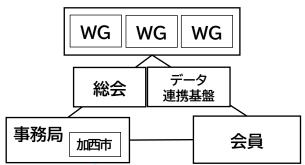
協議会では、ワーキンググループ(WG)スタイルで様々なテーマを探索し、社会実装・事業化を模索していきます。 協議会の会員になることで、WG設置だけでなく、勉強会、ワークショップ、事業開発検討、アクセラレーションプログラム、クラウドファンディングなどの企画・参加など主体的な場の活用ができます。

協議会の目的・体制について

加西市を舞台に最新のデジタル技術を官民をはじめ多様な分野の団体が連携し、協創のもと効果的に活用することにより、地域課題を解決するとともに、活力ある豊かな市民生活を実感できるサスティナブル・スマートシティを具体化することを目的としています。

人口減少でAIが不可欠な時代、本協議会は「データ」の利活用を重視します。データ連携基盤(都市OS)を含めた様々なデータを互いに共有しあうべく、保管や品質についても探求し、次世代イノベーション創出を志向した組織づくりも進めます。







協議会会員種別と会費等

本協議会では、様々な立場や目的を持つ方々が参加しやすいよう、会員種別を複数設けています。それぞれの会員種別ごとに、活動内容や役割などの条件が異なりますので、ご自身のご希望や活動スタイルに合わせて選択いただけます。各会員ともに、会費は原則無しとしています。

会員種別	議決権	WG設置	WG参加
協創会員 (中心的な活動を行う企業、団体等。 幹事会による承認が必要)	有り	可	可
普通会員 (活動に賛同する企業、団体等)	無し	不可	

参加メリット

- スマートシティ・ビジネス創出支援
 - ワーキンググループの組成と社会実証
 - 都市OSと接続したデータ利用
 - プロジェクト推進の資金調達支援
 - 行政等へのサービス・ソリューションの提案の場の提供や横展開の支援
 - ・ データ活用によるビジネス創出の支援
- イベントへの参加
 - 会員の交流や情報交換、セミナー等の学びの環境の提供
- 広報関連
 - 会員情報やWG活動の協議会ホームページへの掲載

今後の予定

時期	内容
2025年11月	協議会の設立説明会
2025年12月	WG(ワーキンググループ)テーマ検討・勉強会
2026年 2月	設立総会、実践活動開始、プロジェクト組成・発信

